

金山町財政中期計画

令和4年2月策定

総合政策課

1. はじめに

この中期計画は令和3年度の決算見込みから令和7年度までの5年間の見通しをもとに作成しています。

今後の財政見通しに課題が生じていることから、令和2年6月から健全化に向けた動きを加速し、令和3年度は中央公民館やグリーンバレー神室の今後のあり方など、財政状況に大きく影響する事業の見直しを行い、議論は大詰めを迎えています。

この中期計画ではグリーンバレー神室の運営費については「グリーンバレー神室検討委員会」で、今後のあり方について検討を重ねており、最終的な結論に至っておりませんが、委員会で検討している「E案：ホテルとレストランを存続し、ホットハウスとスキー場は民間譲渡か廃止」の事業計画で試算をしたところです。

それでもなお財政見通しは厳しく、令和4年度は新たな町政運営へと大きく舵を切る「リ・スタート」の年として、将来的な財政課題を解決し、閉塞感を打破する「新たな道」を町民の皆さまにお伝えできるよう財政健全化をしっかりと進めていきます。

【金山町の人口構成等の推移】

区 分	2021	2025	2030	2035	2040	2050
総人口	5,098	4,814	4,376	3,963	3,549	2,775
0～14 歳	507	524	471	417	369	286
15～39 歳	1,029	948	845	789	680	516
40～64 歳	1,636	1,425	1,219	1,101	1,003	789
65 歳以上	1,926	1,917	1,840	1,656	1,497	1,183
(うち 75 歳以上)	959	1,026	1,078	1,111	1,050	765
生産人口率	52.3	49.3	47.2	47.7	47.4	47.0
(15～64 歳人口)	2,665	2,373	2,064	1,890	1,683	1,305
高齢化率	37.8	39.8	42.1	41.8	42.2	42.6

・2021年は12月末現在の住民基本台帳人口、2025年以降は国立社会保障・人口問題研究所（社人研）の推計値を使用。

2. 試算の前提条件、考え方など

①試算期間

一般会計を中心とし、令和3年度から令和7年度までの5年間の計画期間です。

令和3年度の決算見込みや令和4年度の当初予算案をベースに、現行の制度が継続すると仮定し、現時点で予定されている事業計画を踏まえ積算をしました。

2月現在の試算のため、繰越事業の反映はしていません。また、今後の社会情勢や健全化策により事業実施年度を変更していきます。

②年度別の見通しと項目別の考え方

一般会計の年度別積算内容は5ページに掲載しています。

各項目の考え方は以下のとおりです。

【歳入】

町税	R4見込みをベースに試算。 R6は固定資産税の評価替え年度により減少。
譲与税、交付金	地方財政対策のR4見込みをベースに積算。
地方交付税	R6まで地方財政対策で同水準維持とされている。 普通交付税は、地方財政計画の伸び率をベースに試算。 R3、R4はデジタル推進費が加算、R4の小学校統合や国勢調査人口の減少の影響を約2千万円と見込む(激変緩和措置がある前提での試算)。 診療所病床数の特別交付税がR3のコロナの影響を踏まえた激変緩和措置がなくなる前提とし、R4より診療所無床化に伴い、約5千万円減少する見込み。
使用料及び手数料	住宅使用料やゴミ処理手数料などR4ベースで試算。
国庫支出金	障害者支援や農業支援など約2億円を通常ベースとし、大規模な工事などの特殊要因を加算。
県支出金	障害者支援や農業支援など約1億6千万円を通常ベースとし、大規模な工事などの特殊要因を加算。
財産収入	光ファイバー網貸付料などの通常ベース約7百万円に不要財産の売却を追加。
繰入金	普通交付税の加算がなくなるR5以降はさらに基金繰入をしないと財源不足(赤字)が見込まれるため、財政運

	営基金 2 億～3 億円程度、減債基金 5 千～8 千万円、その他に資産活性基金などの特目基金の繰入で財源不足を調整。
繰越金	年度の歳入、歳出の差額
寄附金	ふるさと寄附を R4 から 1 億円で試算。
地方債	臨時財政対策債 4 千万円、過疎債 1 億円、その他 5 千万円の合計 1 億 9 千万円をベースに、大規模な工事などの要因を加算。

【歳 出】

グリーンバレー神室の運営費について、「グリーンバレー神室検討委員会」での「E 案：ホテルとレストランを存続し、ホットハウスとスキー場は民間譲渡が廃止」の事業計画で試算

人件費	R4 見込みをベースに試算。
扶助費	R4 予算をベースに試算。
公債費	現在予定している事業計画を踏まえ試算。
物件費	R4 予算をベースに試算。
維持補修費	R4 予算をベースに除排雪経費や道路維持を試算。
補助費	R4 予算や最上広域事務組合の財政計画をベースに試算。R6 から集落排水、公共下水道が公営企業会計に移行するため補助金となる。
積立金	前年度繰越金の 1/2 相当を財政運営基金へ積立し、特目基金へ R4 積立相当約 4 千万円で試算。
繰出金	R4 予算や各会計のシミュレーションや事業計画をベースに試算。直診は 1 億円で推計。介護保険は 1 億 8 千万円、後期高齢は 8 千 5 百万円、集落排水と公共下水道は経営計画に沿った試算としている（R6 から公営企業会計移行のため補助費へ）。
投資的経費	投資的事業計画をベースに単独事業費 1 千万円程度を上乗せ。下記は主な特殊要因。 R5、6：金山小プール改修 1 億 6, 000 万円（うち起債 1 億 100 万円） R5: 町民グラウンドナイター照明及びグラウンド等改修 1 億 3, 200 万円（うち起債 1 億 3, 150 万円）

	<p>R6 : (仮) 高規格道路共用開始交流拡大対策事業 3億円 (うち起債2億5,000万円)</p> <p>R7、8 : 大規模ほ場整備 16億円で町負担1億6,000万円 (全額起債)</p> <p>R7、8 : 中学校大規模改修 2億3,000万円 (起債1億4,500万円)</p> <p>R5~9 : グリーンバレー神室関連改修等 2億9,500万円 (全額起債)</p>
--	---

3. 一般会計年度別財政見通し（令和4年度への繰越は含んでいない。）

（単位：百万円）

年 度	令和2年度			令和3年度(決算見込み)			令和4年度			令和5年度		令和6年度		令和7年度		
	金 額	構成比	伸率	金 額	構成比	伸率	金 額	構成比	伸率	金 額	伸率	金 額	伸率	金 額	伸率	
歳 入	5,250	100.0	14.9	4,644	100.0	▲ 11.5	4,231	100.0	▲ 8.9	4,220	▲ 0.3	4,802	13.8	4,761	▲ 0.9	
主 な 内 訳	市町村税	456	8.7	▲ 0.7	445	9.6	▲ 2.4	433	10.2	▲ 2.7	434	0.2	427	▲ 1.6	426	▲ 0.2
	地方交付税	2,255	43.0	7.7	2,428	52.3	7.7	2,338	55.3	▲ 3.7	2,210	▲ 5.5	2,200	▲ 0.5	2,050	▲ 6.8
	国・県支出金	1,405	26.8	104.5	880	18.9	▲ 37.4	695	16.4	▲ 21.0	411	▲ 40.9	489	19.0	1,137	132.5
	基金繰入金	248	9.3	▲ 64.1	0	0.0	▲ 100.0	90	20.8	100.0	300	233.3	450	50.0	419	▲ 6.9
	地方債	192	3.7	▲ 42.5	217	4.7	13.0	228	5.4	5.1	454	99.1	825	81.7	318	▲ 61.5
うち経常一般財源	2,657	50.6	6.2	2,855	61.5	7.5	2,732	64.6	▲ 4.3	2,588	▲ 5.3	2,576	▲ 0.5	2,415	▲ 6.3	
歳 出	4,927	100.0	15.9	4,554	100.0	▲ 7.6	4,113	100.0	▲ 9.7	4,140	0.7	4,729	14.2	4,689	▲ 0.8	
主 な 内 訳	義務的経費	1,562	31.7	15.0	1,678	36.8	7.4	1,628	39.6	▲ 3.0	1,637	0.6	1,625	▲ 0.7	1,622	▲ 0.2
	うち人件費	718	14.6	20.7	808	17.7	12.5	798	19.4	▲ 1.2	802	0.5	802	0.0	792	▲ 1.2
	うち公債費	461	9.4	13.0	457	10.0	▲ 0.9	461	11.2	0.9	455	▲ 1.3	443	▲ 2.6	380	▲ 14.2
	投資的経費	439	8.9	▲ 21.5	326	7.2	▲ 25.7	362	8.8	11.0	508	40.3	969	90.7	1,096	13.1
	うち普通建設事業	419	8.5	▲ 9.3	326	7.2	▲ 22.2	362	8.8	11.0	508	40.3	969	90.7	1,096	13.1
	うち単独事業	283	5.7	128.2	214	4.7	▲ 24.4	278	6.8	29.9	413	48.6	668	61.7	175	▲ 73.8
	補助費等	1,273	25.8	95.2	851	18.7	▲ 33.2	763	18.6	▲ 10.3	693	▲ 9.2	969	39.8	805	▲ 16.9
	うち一部事務組合	287	5.8	3.2	286	6.3	▲ 0.3	293	7.1	2.4	294	0.3	296	0.7	296	0.0
	物件費	496	10.1	▲ 22.1	640	14.1	29.0	623	15.1	▲ 2.7	590	▲ 5.3	590	0.0	590	0.0
	繰 出 金	579	21.8	9.9	524	18.4	▲ 9.5	520	19.0	▲ 0.8	504	▲ 3.1	368	▲ 27.0	368	0.0
うち経常経費充当一般財源	2,567	52.1	12.0	2,744	60.3	6.9	2,731	66.4	▲ 0.5	2,707	▲ 0.9	2,716	0.3	2,731	0.6	
収 支	323		0.9	90		▲ 72.1	118		31.1	80	▲ 32.2	73	▲ 8.8	72	▲ 1.4	
基金現在高 計（百万円）	1,360			1,741			1,752			1,532		1,152		793		
財政運営基金	766			967			959			754		439		214		
減 債 基 金	279			379			379			379		329		250		
特定目的基金	315			395			414			399		384		329		
経常収支比率	96.6			96.1			100.0			104.6		105.4		113.1		
実質公債費比率	10.3			11.3			11.4			11.5		11.7		11.9		
将来負担比率	41.7			42.0			52.0			66.0		80.0		94.0		
実質赤字比率	赤字なし			赤字なし			赤字なし			赤字なし		赤字なし		赤字なし		
連結実質赤字比率	赤字なし			赤字なし			赤字なし			赤字なし		赤字なし		赤字なし		

3-1. 年度別財政見通し

各年度の見込みは5ページに記載しています。主なポイントは以下のとおりです。

①「令和11年度前後に一般会計が赤字になる危険性があります」

公共施設等総合管理計画と併せて中央公民館やグリーンバレー神室の今後のあり方など財政状況への影響が大きい課題について検討し、現在の方針で試算しています。現在の試算では、グリーンバレー神室一帯の運営費を年間3千万円に圧縮したとしても、令和11年度前後に一般会計が赤字になる見通しです。もしもこのような見直しを行わない場合は、令和9年度前後の赤字見通しに早まるものと見込んでいます。

まずは全会計で経常収支比率の改善につながる経常経費の見直しを早急に進め、早期健全化団体への指定を回避する必要があります。(全会計で約4億円の累積赤字になると国から早期健全化団体に指定されます。)

②「早急に経常収支比率の改善が必要です」

4ページの「経常収支比率」については、全体的な事業費が町の歳入規模を上回っているため、さらに健全化策を講じない場合、令和4年度以降100%を超える見込みです。令和2年度決算における経常収支比率の全国平均は93.8%、山形県平均(町村)は91.4%です。当町の比率は96.6%と県内で2番目に高い状況となっています。

また全国の約1,700ある市町村のうち、100%を超えている団体は31団体(全体の1%)ありますが、そのうち将来負担比率が低い団体は「基金残高がある」という見方もできますので、それらを除くと全国で10団体以下の数と予測されます。

具体的な改善策として、当町の適正な水準への改善には約2億円の一般財源の抑制が必要と試算しています。(2億円で8%、2億5千万円で10%、1千万円では0.4%の経常収支比率の改善が見込まれます。)

他の改善策として、2億円の収入を増やすことも同じ効果がありますが、コロナ禍であることや安定財源を見込む場合、その可能性を求めることは現実的ではありません。

町の規模に適した経常経費の抑制を図り、基金残高の回復や起債事業による地域経済の循環を目指すことが望ましいと考えています。

③「歳入は、交付税、基金繰入金、起債発行で財源を調整しています」

2、3ページの項目別の積算方法により、歳入を見込んでいます。

町の大部分を占める交付税は現行のルールにより予定されている増減を見込み、普通建設事業の特殊事情には地方債を充当しています。また、令和5年度以降の全体的な財源補てんは基金繰入金を最小限に抑えるため、現在予定している投資的事業とは別に財源調整分として約8千万円の起債発行を見込んでいます。

④「歳出は、施設管理経費や繰出金の負担を軽減する必要があります」

3、4ページの項目別の積算方法により、歳出を見込んでいます。

繰出金では直診会計に対する運営費補てんがコロナワクチン接種に関わる国からの財源があり、令和3年度と4年度は町負担分が通常より減少する見込みです。その後は約1億円の運営費が必要と見込まれます。

また介護給付費の増加による介護会計への繰出金は引き続き大きくなる見込みのため、介護予防事業や健康づくり事業を強化します。

また投資的経費は現在見込まれている事業を実施する場合の試算となっています。一部の事業については、全体的な状況を見ながら実施の判断をする予定です。

⑤「起債の償還は令和9、10年度にピークとなる見込みです」

13～21ページに、起債の発行と償還の予定額を掲載しています。

一般会計については、17ページのとおり、年度別でみると令和9、10年度に償還額が増加します。償還額が増加する主な要因は16ページ下段に記載していますが、令和3年度の償還と比べると3千万円程度増加する見込みです。

償還額自体は類似団体と比較しても多すぎる金額ではありませんが、恒常的に財源不足が生じている当町にとっては、償還のための財源確保ができるかどうか、今後の事業の実施について慎重に決定する必要があります。

⑥「令和4年度で将来の赤字見通しを解消します」

不安のない財政運営により安定したサービスを提供するために、令和4年度に課題解決の具体策を講じ、将来の赤字見通しを解消します。

今後の財政運営のひとつのルールとして、基金残高が5億円を下回りそうな場合はその年度の3年度前に一定の事業を停止し、一般会計が赤字にならないように改善する時間を設けることにします。ただし、これは非常に危機的な状況ですので、この前段階でしっかりと改善策を講じていきます。また各特別会計においても、経営健全化基準団体（一般会計の早期健全化団体）にならないように特に資金不足に注意が必要です。

4. 令和4年度の財政健全化策の進め方

令和4年度上半期に課題解決の具体策を講じ、令和5年度予算に反映できるような事業の見直しを進めます。

具体的には、

- ①今後の町づくりの方針や全体ビジョンの確認
- ②収入確保の強化（税、使用料の徴収率向上、収益事業の集客等）
- ③グリーンバレー神室運営の指定管理料を3千万円と想定し、その他に1億円の歳出削減を検討します。

「参考：財政計画に含んでいない今後想定される大規模事業」

- ・定住促進住宅用地の買戻し（7千4百万円）
- ・新庄最上地域北のゲートウェイ道の駅事業
- ・町営住宅用地購入（住宅使用料充当）
- ・グリーンバレー神室振興公社への増資
- ・公共施設等総合管理計画に含んでいない改修や解体
- ・グリーンバレー神室ホテル・レストラン以外の施設整備や運営費（方針しだい）

5. 特別会計の推計について（今後の特殊要因等）

①国民健康保険会計直診勘定

令和3年度に無床化へ移行し、財政面では下記のような変更が生じました。

- ・医療スタッフの配置替えに伴う人件費の減少（一般会計への配置替えなど）
- ・入院に係る診療収入や交付税収入の減少
- ・入院に係る療養食、薬剤費、施設維持費等経費の減少
- ・一般会計の運営費負担の減少 など

新型コロナウイルスワクチン接種事業に関連する国の支援があることや看護師の施設等への派遣により、令和3、4年度は運営費の町負担は例年より減少する見込みです。

今後も人件費の減少により緩やかに経費も減少していきますが、新型コロナウイルスの影響や人口減少により、診療収入より一般会計からの運営費負担が上回っている状況です。今後も常勤医師の確保を目指し、収入の増加にも努めていきます。

通常の診療収入は令和4年度ベースの7千6百万円程度、一般会計による運営費負担は約1億円で見込んでいます。

②介護保険特別会計

今後の特殊要因としては、

- ・令和5年度 第9期介護保険事業計画の策定
 - ・令和6年度 第9期介護保険事業計画の開始 保険料の改定
- があります。

保険料の改定は3年毎に行われ、令和3年度に新しい事業期間がスタートしましたが、介護サービスの増加による介護給付費の伸びにより、ご負担いただく保険料が高い水準になっています。

一般会計による負担は1億8千万円程度を想定していますが、次の改定年度の令和6年度に向け、令和4年度から健康寿命へつながる健康づくりと介護予防事業を町民運動として強化しながら、給付費の減少と保険料負担の軽減を目指します。

③後期高齢者医療特別会計

今後の特殊要因としては、

・令和4年度（10月） 医療費窓口負担2割へ変更（一部の利用者に限る）
があります。

当町の場合は介護保険の利用が多いことから、後期高齢者制度による負担が低くなっており、それらを反映した推計となっています。

窓口負担が2割へ変更される予定ですが、該当者が限られる見込みのため、現在の試算では町負担の大きな変動はないものと見込んでいます。

一般会計による負担は8千5百万円程度で推計しています。

④農業集落排水特別会計

今後の特殊要因としては、

- ・令和4年度 明安地区処理施設設備更新
- ・令和5年度 維持管理適正化計画策定業務
- ・令和6年度 公営企業会計への移行、有屋地区機能診断調査
- ・令和8、9年度 有屋地区管路施設更新

などがあります。

使用料や管理経費は令和4年度ベースで積算し、一般会計による負担は特別会計の事業予定や起債償還などを加味し、4千万円から2千万円程度で見込んでいます。

また、大規模な施設更新は国庫補助金や起債発行で対応していきます。

令和6年度の公営企業会計への移行時は、通常の一般会計補助金に加え、運営資金としてさらに5千万円程度を上乗せする必要があります。

⑤公共下水道特別会計

今後の特殊要因としては、

- ・令和3年度～5年度 浄化センター電気設備更新工事（3カ年）
- ・令和4年度 施設長寿命化のためのストックマネジメント策定
(2カ年)
- ・令和6年度 スtockマネジメントに基づく処理施設更新の開始、
公営企業会計への移行

などがあります。

使用料や管理経費は令和4年度ベースで積算し、一般会計による負担は特別会計の事業予定や起債償還などを加味し、1億円程度を見込んでいます。

また、大規模な施設更新は国庫補助金や起債発行で対応していきます。

令和6年度の公営企業会計への移行時は、通常の一般会計補助金に加え、運営資

金としてさらに1億円程度を上乗せする必要があります。

⑥水道会計

今後の特殊要因としては、

- ・令和4年度 水道施設再編推進事業による施設の統廃合案の抽出
管路更新（令和7年度まで）
- ・令和5年度 施設整備計画策定、経営戦略、水道ビジョンの見直し
配水池耐震化（令和6年度まで）
- ・令和6年度 施設整備計画に基づく施設統廃合の実施
などがあります。

使用料や管理経費は令和4年度ベースで積算し、一般会計による負担は特別会計の事業予定を加味し5千万円程度を見込んでいますが、使用料の減少もあり当面の運営資金として、令和4年度に3千万円、令和5、6年度に2千万円ずつ、合計7千万円を経営安定補助金として支出します。

ポンプ場や調整池等は整備後約50年が経過した老朽化施設で更新が必要です。

今後の使用料収入に適した施設の統廃合や管路のダウンサイジングを計画的に進めていきます。

6. 財政健全化に向けて～「財政状況が良い、悪いとは」～

今後の事業を計画する場合に、直近の単年度決算の良し悪しで事業の実施を決めることはありません。長期的な財源確保が可能かどうかなど、少なくとも今後10年程度は問題がない状況を「財政状況が良い」と言える状態であると捉えています。

令和3年度は「新陳代謝のR3～令和を生き抜く持続可能なまちづくりを」、令和4年度は「リ・スタート」をスローガンに財政健全化に向けた本質的な町の課題解決に引き続き取り組みます。

財政健全化は、少なからず町民の方々にこれまでと違う取組みについてご理解をお願いするため、行政サービスの縮小と判断されがちです。しかし、国から健全化が必要な団体の指定を受けることほど、生活に影響を及ぼす事態はなく、現在の取組みのように本質的な課題をしっかりと見直せば、将来の見通しを含めて課題は解決できます。

想定される問題を避けては将来のビジョンを描くことはできません。令和4年度は新たな町政運営へと大きく舵を切る「リ・スタートの年」。健全化策だけに留まらず、時代を先取りしたアイデアで、逆に利便性の向上や閉塞感を打破する「新たな道」も両立させていきます。

起債一覧表

発行額ベース：臨時財政対策債4千万円、過疎債1億、その他5千万円の1億9千万円

特殊事情：①R4老人福祉センター大規模改修6,130万円

②R5社会教育施設改修1億3,150万円

③R5、6、金山小プール1億1百万円

④R6（仮）高規格道路共用開始交流拡大対策事業2億5千万円

⑤R7、R8大規模ほ場整備負担分8千万円

⑥R7、8、金山中大規模改修1億4,500万円

⑦R5～9、グリーンバレー神室関連改修・解体2億9,500万円

単位：円

起債番号	会計名称	借入年度	起債名称	借入額
623	一般会計	令和3年度	財政計画R03（除却債8,700）	8,700,000
667	一般会計	令和3年度	R03臨時財政対策債93,600	93,600,000
668	一般会計	令和3年度	R03過疎債ハード（27,800）	27,800,000
684	一般会計	令和3年度	R03過疎債ソフト（53,600）	53,600,000
473	一般会計	令和4年度	財政計画R04（過疎債ハード39,200）	39,200,000
685	一般会計	令和4年度	R04臨時財政対策債30,400	30,400,000
686	一般会計	令和4年度	財政計画R04（過疎債ソフト53,300）	53,300,000
687	一般会計	令和4年度	財政計画R04（除却債13,900）	13,900,000
688	一般会計	令和4年度	R04緊急防災・減債事業債（61,300）	61,300,000
709	一般会計	令和4年度	財政計画R04（辺地債16,300）	16,300,000
714	一般会計	令和4年度	財政計画R04（地方道路整備事業債13,400）	13,400,000
474	一般会計	令和5年度	財政計画R05（過疎債、臨財債）	190,000,000
624	一般会計	令和5年度	財政計画R05（過疎債社会教育施設整備、公民館解体）	131,500,000
715	一般会計	令和5年度	財政計画R05（緊急自然災害防止対策事業債29,400）	29,400,000
634	一般会計	令和5年度	財政計画R05（金山小プール過疎債）	6,000,000
716	一般会計	令和5年度	財政計画R05（県振興資金調整分75,000）	75,000,000
679	一般会計	令和5年度	カム口計画R05（辺地）	15,000,000
710	一般会計	令和5年度	財政計画R05（外沢橋辺地）	7,200,000
475	一般会計	令和6年度	財政計画R06（過疎債、臨財債）	190,000,000
635	一般会計	令和6年度	財政計画R06（金山小プール工事過疎債）	95,000,000
713	一般会計	令和6年度	財政計画R06（道の駅機能施設整備・公民館跡地整備）	250,000,000
680	一般会計	令和6年度	カム口計画R06（辺地ユニットバス・ホットハウス等解体）	207,000,000
711	一般会計	令和6年度	財政計画R06（消防積載車 辺地）	12,000,000
717	一般会計	令和6年度	財政計画R06（県振興資金調整分75,000）	75,000,000
476	一般会計	令和7年度	財政計画R07（過疎債、臨財債）	190,000,000
636	一般会計	令和7年度	財政計画R07（中学校設計過疎債）	15,000,000
681	一般会計	令和7年度	カム口計画R07（ホテル外壁）	27,000,000
691	一般会計	令和7年度	財政計画R07（辺地ほ場整備8千）	80,000,000
712	一般会計	令和7年度	財政計画R07（辺地消防積載車6）	6,000,000
637	一般会計	令和8年度	財政計画R08（中学校改修工事過疎債）	130,000,000

起債番号	会計名称	借入年度	起債名称	借入額
682	一般会計	令和8年度	カム口計画R08 (ホテルエアコン)	36,000,000
692	一般会計	令和8年度	財政計画R08 (辺地ほ場整備8千)	80,000,000
693	一般会計	令和8年度	財政計画R08 (過疎債、臨財債)	190,000,000
568	一般会計	令和9年度	財政計画R09 (過疎債、臨財債)	190,000,000
694	一般会計	令和9年度	カム口計画R09 (ホテルベッド)	10,000,000
569	一般会計	令和10年度	財政計画R10 (過疎債、臨財債)	190,000,000
592	一般会計	令和11年度	財政計画R11 (過疎債、臨財債)	190,000,000
593	一般会計	令和12年度	財政計画R12 (過疎債、臨財債)	190,000,000
594	一般会計	令和13年度	財政計画R13 (過疎債、臨財債)	190,000,000
595	一般会計	令和14年度	財政計画R14 (過疎債、臨財債)	190,000,000
596	一般会計	令和15年度	財政計画R15 (過疎債、臨財債)	190,000,000
597	一般会計	令和16年度	財政計画R16 (過疎債、臨財債)	190,000,000
598	一般会計	令和17年度	財政計画R17 (過疎債、臨財債)	190,000,000
599	一般会計	令和18年度	財政計画R18 (過疎債、臨財債)	190,000,000
600	一般会計	令和19年度	財政計画R19 (過疎債、臨財債)	190,000,000
601	一般会計	令和20年度	財政計画R20 (過疎債、臨財債)	190,000,000
689	診療所	令和4年度	R4直診13,700	13,700,000
695	診療所	令和5年度	R5直診19,200	19,200,000
672	農集排	令和3年度	R3集落排水事業(R2繰越機能強化5200)	5,200,000
674	農集排	令和3年度	R03過疎債 (R02許可農集ハード)	5,000,000
633	農集排	令和3年度	R3集落排水事業(公営企業適用債)	3,100,000
669	農集排	令和3年度	R3過疎対策(農集過疎ハード1,200)	1,200,000
670	農集排	令和3年度	R3下水道事業債 (農集1,300)	1,300,000
585	農集排	令和4年度	R4集落排水事業(機能強化29,300)	29,300,000
640	農集排	令和4年度	R4集落排水事業(過疎債29,200)	29,200,000
641	農集排	令和4年度	R4集落排水事業(公営企業適用債4,100)	4,100,000
700	農集排	令和5年度	R5集落排水事業(公営企業適用債4,100)	4,100,000
696	農集排	令和9年度	R9集落排水事業(機能強化14,800)	14,800,000
697	農集排	令和9年度	R9集落排水事業(過疎債14,700)	14,700,000
698	農集排	令和11年度	R11集落排水事業(機能強化37,300)	37,300,000
699	農集排	令和11年度	R11集落排水事業(過疎債37,200)	37,200,000
544	下水道	令和3年度	R3資本費平準化債21,900	21,900,000
628	下水道	令和3年度	R3下水道事業債	10,700,000
629	下水道	令和3年度	R3過疎対策(浄化センター設備更新)	10,700,000
630	下水道	令和3年度	R3公営企業会計適用債6,000	6,000,000
546	下水道	令和4年度	R04資本費平準化債28,400	28,400,000
643	下水道	令和4年度	R4公営企業会計適用債8,000	8,000,000
645	下水道	令和4年度	R4下水道事業債17,800	17,800,000
690	下水道	令和4年度	R4過疎対策17,800	17,800,000
548	下水道	令和5年度	資本費平準化債R05	26,900,000
644	下水道	令和5年度	R5公営企業会計適用債8,000	8,000,000

起債番号	会計名称	借入年度	起債名称	借入額
550	下水道	令和6年度	資本費平準化債R06	26,900,000
647	下水道	令和6年度	R6下水道事業債8,500	8,500,000
701	下水道	令和6年度	R6過疎対策8,500	8,500,000
552	下水道	令和7年度	資本費平準化債R07	26,900,000
648	下水道	令和7年度	R7下水道事業債4,500	4,500,000
702	下水道	令和7年度	R7過疎対策4,500	4,500,000
554	下水道	令和8年度	資本費平準化債R08	26,900,000
649	下水道	令和8年度	R8下水道事業債8,500	8,500,000
703	下水道	令和8年度	R8過疎対策8,500	8,500,000
586	下水道	令和9年度	資本費平準化債H39	26,900,000
650	下水道	令和9年度	R9下水道事業債20,800	20,800,000
704	下水道	令和9年度	R9過疎対策20,700	20,700,000
587	下水道	令和10年度	資本費平準化債H40	26,900,000
651	下水道	令和10年度	R10下水道事業債20,800	20,800,000
705	下水道	令和10年度	R10過疎対策20,700	20,700,000
653	下水道	令和11年度	R11下水道事業債20,800	20,800,000
706	下水道	令和11年度	R11過疎対策20,700	20,700,000
652	下水道	令和12年度	R12下水道事業債20,800	20,800,000
707	下水道	令和12年度	R12過疎対策20,700	20,700,000
654	下水道	令和13年度	R13下水道事業債2,300	2,300,000
708	下水道	令和13年度	R13過疎対策2,200	2,200,000
631	水道	令和3年度	R3上水道事業	17,000,000
656	水道	令和5年度	R5上水道事業	37,300,000
657	水道	令和6年度	R6上水道事業	26,400,000
658	水道	令和7年度	R7上水道事業	14,900,000

年度別償還表

全会計

※システム出力値のため円単位となっています。

【参考資料】

いずれの会計も現在予定されている事業に基づく積算となっており、起債発行は随時追加される見込みです。

R3は現在の借入予定額で試算。償還期間や償還据置期間の条件での変動もあります。

(単位：円)

年度	前年度末残高 (元金)	発行額	年度末起債残高 (未償還元金)	元金	利子	償還額合計
令和3年度	5,523,373,421	376,100,000	5,253,624,950	643,848,471	39,075,772	682,924,243
令和4年度	5,253,624,950	549,600,000	5,169,251,315	633,973,635	33,801,759	667,775,394
令和5年度	5,169,251,315	895,300,000	5,452,515,754	612,035,561	31,837,259	643,872,820
令和6年度	5,452,515,754	368,800,000	5,215,308,497	606,007,257	38,063,104	644,070,361
令和7年度	5,215,308,497	479,900,000	5,075,035,238	620,173,259	37,644,962	657,818,221
令和8年度	5,075,035,238	297,900,000	4,744,876,807	628,058,431	36,166,820	664,225,251
令和9年度	4,744,876,807	258,400,000	4,418,170,193	585,106,614	33,074,758	618,181,372
令和10年度	4,418,170,193	306,000,000	4,168,967,635	555,202,558	31,396,009	586,598,567
令和11年度	4,168,967,635	231,500,000	3,867,968,552	532,499,083	29,931,717	562,430,800
令和12年度	3,867,968,552	194,500,000	3,556,462,092	506,006,460	29,126,280	535,132,740
令和13年度	3,556,462,092	190,000,000	3,257,908,279	488,553,813	28,495,129	517,048,942
令和14年度	3,257,908,279	190,000,000	2,960,263,982	487,644,297	27,780,408	515,424,705
令和15年度	2,960,263,982	190,000,000	2,673,356,712	476,907,270	26,886,840	503,794,110
令和16年度	2,673,356,712	190,000,000	2,433,093,286	430,263,426	25,895,389	456,158,815
令和17年度	2,433,093,286	190,000,000	2,217,822,551	405,270,735	25,039,015	430,309,750
令和18年度	2,217,822,551	190,000,000	2,072,509,338	335,313,213	24,337,748	359,650,961
令和19年度	2,072,509,338	190,000,000	1,952,534,164	309,975,174	24,200,049	334,175,223
令和20年度	1,952,534,164	0	2,049,329,306	311,932,390	30,165,694	342,098,084

年度別償還表

一般会計

※発行額は現在財政計画の積算へ含んでいる金額のみ反映しています。

(単位：円)

年度	前年度末残高 (元金)	発行額	年度末起債残高 (未償還元金)	元金	利子	償還額合計
令和3年度	4,172,705,353	183,700,000	3,918,392,377	438,012,976	18,493,250	456,506,226
令和4年度	3,918,392,377	227,800,000	3,702,787,467	443,404,910	16,350,402	459,755,312
令和5年度	3,702,787,467	454,100,000	3,717,206,525	439,680,942	14,663,376	454,344,318
令和6年度	3,717,206,525	825,000,000	4,114,274,031	427,932,494	15,652,096	443,584,590
令和7年度	4,114,274,031	318,000,000	4,006,407,896	425,866,135	24,400,982	450,267,117
令和8年度	4,006,407,896	436,000,000	4,005,427,360	436,980,536	26,243,391	463,223,927
令和9年度	4,005,427,360	200,000,000	3,746,244,816	459,182,544	26,878,847	486,061,391
令和10年度	3,746,244,816	190,000,000	3,495,186,485	441,058,331	25,488,229	466,546,560
令和11年度	3,495,186,485	190,000,000	3,263,013,779	422,172,706	25,150,836	447,323,542
令和12年度	3,263,013,779	190,000,000	3,020,487,230	432,526,549	24,935,333	457,461,882
令和13年度	3,020,487,230	190,000,000	2,787,254,685	423,232,545	24,841,884	448,074,429
令和14年度	2,787,254,685	190,000,000	2,562,444,698	414,809,987	24,758,900	439,568,887
令和15年度	2,562,444,698	190,000,000	2,340,381,230	412,063,468	24,459,295	436,522,763
令和16年度	2,340,381,230	190,000,000	2,127,036,969	403,344,261	23,934,786	427,279,047
令和17年度	2,127,036,969	190,000,000	1,952,342,888	364,694,081	23,282,942	387,977,023
令和18年度	1,952,342,888	190,000,000	1,800,240,656	342,102,232	22,748,909	364,851,141
令和19年度	1,800,240,656	190,000,000	1,714,018,320	276,222,336	22,350,093	298,572,429
令和20年度	1,714,018,320	190,000,000	1,650,203,860	253,814,460	22,483,212	276,297,672

年度別増加の主な要因：

①R9：R5 社会教育施設【ナイター照明、中央公民館解体等】（借入1億3,150万円：初年度増加+1,375万円）、②R9：R6 ホテルユニットバス・ホットハウス等解体（借入2億7百万円：初年度増加+24,542）、③R10：R6 金山小プール改修（借入9,500万円：初年度増加+990万円）、④R10：R7 ほ場整備（借入8千万円：初年度増加+998万円）、⑤R10：R6（仮）高規格道路共用開始交流拡大対策事業（借入2億5千万円：初年度増加+26,147）、⑥R11：R8 ほ場整備（上記と同額）、⑦R8 中学校改修（借入1億3千万円：初年度増加1,360万円）

年度別償還表 直診

※発行額は現在財政計画の積算へ含んでいる金額のみ反映しています。

(単位：円)

年度	前年度末残高	発行額	年度末起債残高 (未償還元金)	元金	利子	償還額合計
令和3年度	114,043,265	0	106,407,437	7,635,828	121,203	7,757,031
令和4年度	106,407,437	13,700,000	107,657,179	12,450,258	106,970	12,557,228
令和5年度	107,657,179	19,200,000	114,262,036	12,595,143	99,781	12,694,924
令和6年度	114,262,036	0	101,063,076	13,198,960	93,986	13,292,946
令和7年度	101,063,076	0	87,088,168	13,974,908	74,798	14,049,706
令和8年度	87,088,168	0	71,272,293	15,815,875	57,728	15,873,603
令和9年度	71,272,293	0	57,060,239	14,212,054	42,301	14,254,355
令和10年度	57,060,239	0	45,107,365	11,952,874	35,197	11,988,071
令和11年度	45,107,365	0	34,894,396	10,212,969	29,828	10,242,797
令和12年度	34,894,396	0	25,132,189	9,762,207	24,602	9,786,809
令和13年度	25,132,189	0	19,524,533	5,607,656	19,649	5,627,305
令和14年度	19,524,533	0	13,912,539	5,611,994	15,311	5,627,305
令和15年度	13,912,539	0	8,886,563	5,025,976	11,041	5,037,017
令和16年度	8,886,563	0	4,619,451	4,267,112	6,985	4,274,097
令和17年度	4,619,451	0	2,491,884	2,127,567	3,493	2,131,060
令和18年度	2,491,884	0	1,705,288	786,596	2,232	788,828

年度別償還表 農業集落排水

※発行額は現在財政計画の積算へ含んでいる金額のみ反映しています。

(単位：円)

年度	前年度末残高	発行額	年度末起債残高 (未償還元金)	元金	利子	償還額合計
令和3年度	97,278,627	15,800,000	87,114,545	25,964,082	2,473,410	28,437,492
令和4年度	87,114,545	62,600,000	129,622,729	20,091,816	1,517,325	21,609,141
令和5年度	129,622,729	4,100,000	119,057,293	14,665,436	796,535	15,461,971
令和6年度	119,057,293	0	111,563,940	7,493,353	351,445	7,844,798
令和7年度	111,563,940	0	105,019,025	6,544,915	226,892	6,771,807
令和8年度	105,019,025	0	94,841,764	10,177,261	180,311	10,357,572
令和9年度	94,841,764	29,500,000	114,149,306	10,192,458	165,113	10,357,571
令和10年度	114,149,306	0	103,941,595	10,207,711	172,403	10,380,114
令和11年度	103,941,595	74,500,000	168,218,569	10,223,026	156,695	10,379,721
令和12年度	168,218,569	0	157,980,175	10,238,394	198,214	10,436,608
令和13年度	157,980,175	0	145,358,121	12,622,054	181,537	12,803,591
令和14年度	145,358,121	0	134,352,908	11,005,213	165,598	11,170,811
令和15年度	134,352,908	0	118,558,879	15,794,029	150,482	15,944,511
令和16年度	118,558,879	0	103,338,757	15,220,122	133,018	15,353,140
令和17年度	103,338,757	0	91,354,076	11,984,681	116,301	12,100,982
令和18年度	91,354,076	0	79,353,849	12,000,227	100,756	12,100,983
令和19年度	79,353,849	0	67,338,025	12,015,824	85,158	12,100,982
令和20年度	67,338,025	0	55,306,554	12,031,471	69,512	12,100,983

年度別償還表

公共下水道

※発行額は現在財政計画の積算へ含んでいる金額のみ反映しています。

(単位：円)

年度	前年度末残高	発行額	年度末起債残高 (未償還元金)	元金	利子	償還額合計
令和3年度	1,073,575,289	49,300,000	1,020,972,371	101,902,918	14,341,260	116,244,178
令和4年度	1,020,972,371	72,000,000	987,948,375	105,023,996	13,010,379	118,034,375
令和5年度	987,948,375	34,900,000	914,232,363	108,616,012	11,863,453	120,479,465
令和6年度	914,232,363	43,900,000	845,750,972	112,381,391	10,596,698	122,978,089
令和7年度	845,750,972	35,900,000	766,523,708	115,127,264	9,233,610	124,360,874
令和8年度	766,523,708	43,900,000	693,842,293	116,581,415	7,862,777	124,444,192
令和9年度	693,842,293	68,400,000	652,286,013	109,956,280	6,576,672	116,532,952
令和10年度	652,286,013	68,400,000	620,111,860	100,574,153	5,486,104	106,060,257
令和11年度	620,111,860	41,500,000	572,509,141	89,102,719	4,576,552	93,679,271
令和12年度	572,509,141	41,500,000	542,555,950	71,453,191	3,636,498	75,089,689
令和13年度	542,555,950	4,500,000	491,843,940	55,212,010	3,053,795	58,265,805
令和14年度	491,843,940	0	444,161,898	47,682,042	2,638,287	50,320,329
令和15年度	444,161,898	0	398,959,893	45,202,005	2,356,799	47,558,804
令和16年度	398,959,893	0	354,559,073	44,400,820	2,125,396	46,526,216
令和17年度	354,559,073	0	312,258,664	42,300,409	1,920,735	44,221,144
令和18年度	312,258,664	0	270,364,352	41,894,312	1,717,844	43,612,156
令和19年度	270,364,352	0	231,130,831	39,233,521	1,516,513	40,750,034
令和20年度	231,130,831	0	194,082,105	37,048,726	1,321,076	38,369,802

※資本費平準化債は令和10年度まで仮設定

年度別償還表 水道

※発行額は現在財政計画の積算へ含んでいる金額のみ反映しています。

(単位：円)

年度	前年度末残高	発行額	年度末起債残高 (未償還元金)	元金	利子	償還額合計
令和3年度	441,185,885	17,000,000	388,486,691	69,699,194	9,839,172	79,538,366
令和4年度	388,486,691	0	325,609,200	62,877,491	8,090,696	70,968,187
令和5年度	325,609,200	37,300,000	304,493,098	58,416,102	6,378,614	64,794,716
令和6年度	304,493,098	26,400,000	279,863,735	51,029,363	5,143,034	56,172,397
令和7年度	279,863,735	14,900,000	250,269,700	44,494,035	4,126,822	48,620,857
令和8年度	250,269,700	0	209,651,528	40,618,172	3,300,755	43,918,927
令和9年度	209,651,528	0	175,136,433	34,515,095	2,503,887	37,018,982
令和10年度	175,136,433	0	153,822,888	21,313,545	1,892,825	23,206,370
令和11年度	153,822,888	0	130,331,750	23,491,138	1,482,098	24,973,236
令和12年度	130,331,750	0	121,813,008	8,518,742	1,137,070	9,655,812
令和13年度	121,813,008	0	112,480,813	9,332,195	1,029,415	10,361,610
令和14年度	112,480,813	0	103,036,236	9,444,577	917,033	10,361,610
令和15年度	103,036,236	0	93,477,417	9,558,819	802,791	10,361,610
令和16年度	93,477,417	0	83,802,462	9,674,955	686,655	10,361,610
令和17年度	83,802,462	0	74,645,774	9,156,688	571,918	9,728,606
令和18年度	74,645,774	0	66,158,406	8,487,368	469,274	8,956,642
令和19年度	66,158,406	0	59,104,192	7,054,214	384,474	7,438,688